

# 「心のバリアフリー」

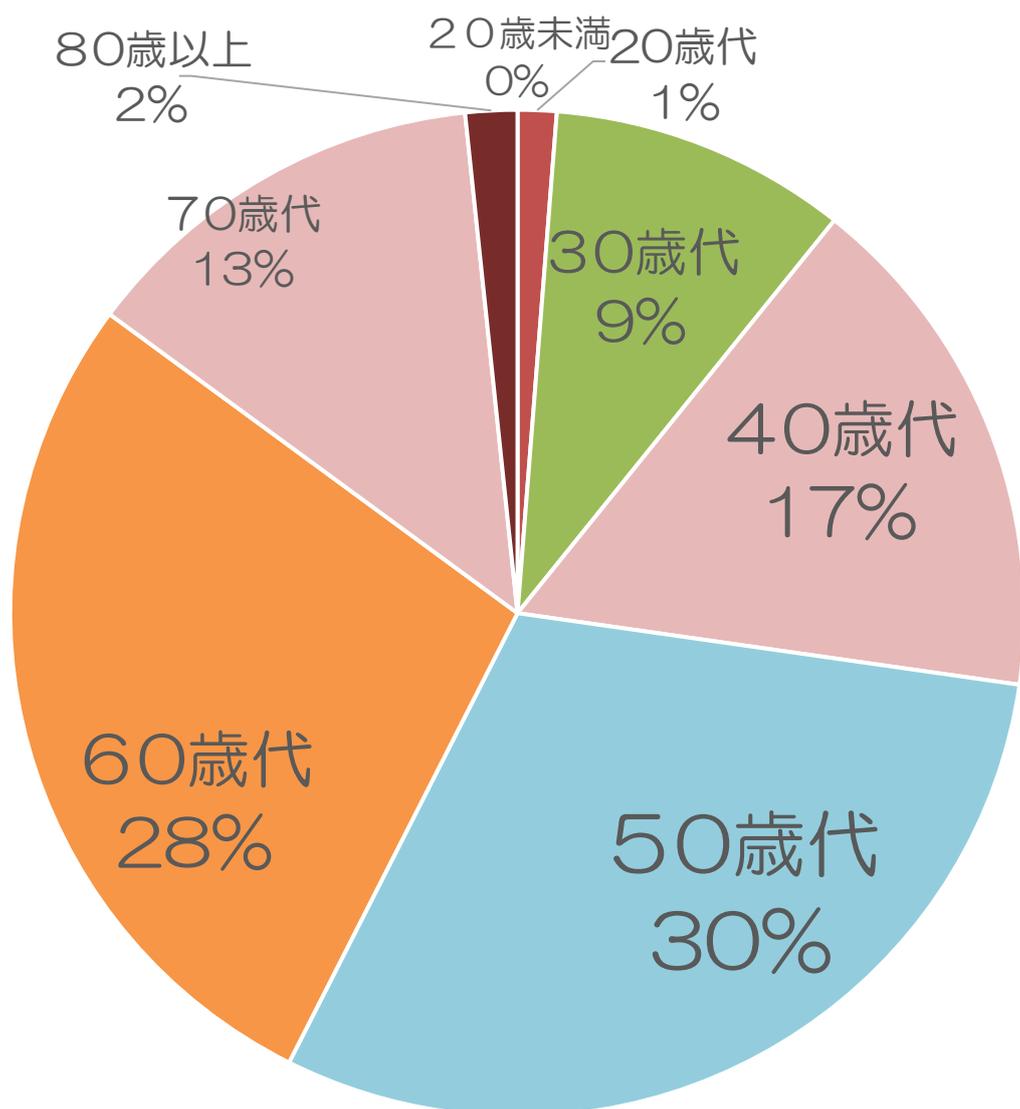
## に関する町田ちょこっとアンケートの実施結果

募集期間 2026年1月23日（金）  
～  
2026年1月27日（火）

対象者数 2,756 回答者数 242

回答率 8.8%

### 回答者の年代

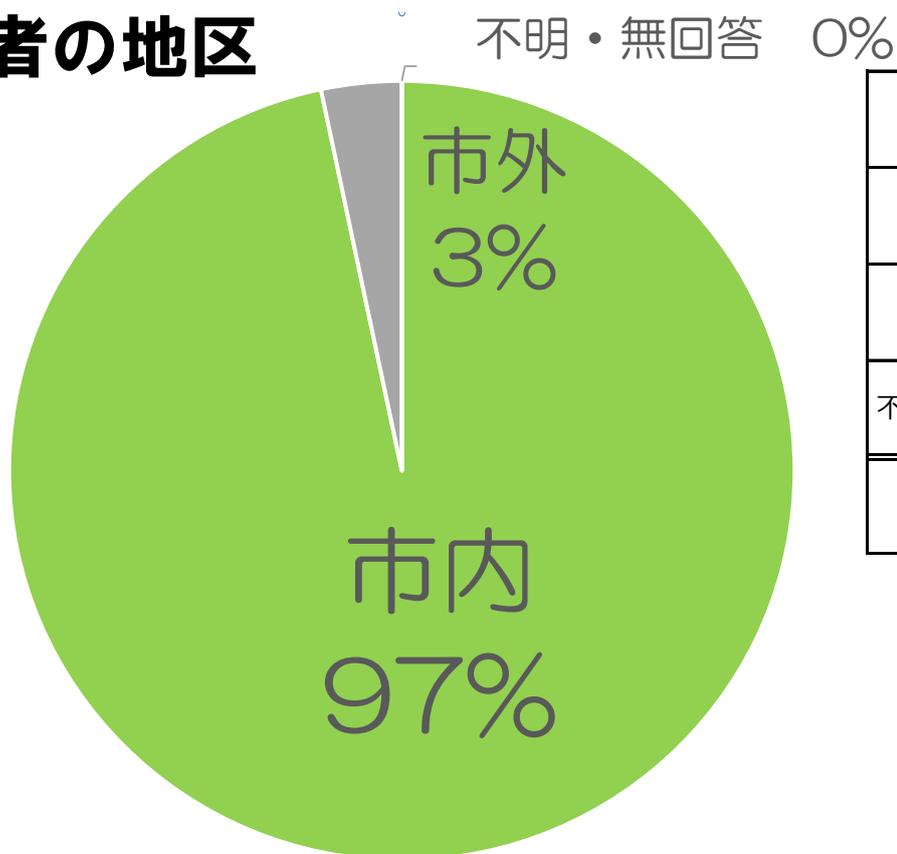


年代	件数
20歳未満	0
20歳代	3
30歳代	23
40歳代	40
50歳代	73
60歳代	67
70歳代	32
80歳以上	4
合計	242

# 「心のバリアフリー」

## に関する町田ちょこっとアンケートの実施結果

### 回答者の地区



地区	件数
市内	234
市外	8
不明・無回答	0
合計	242

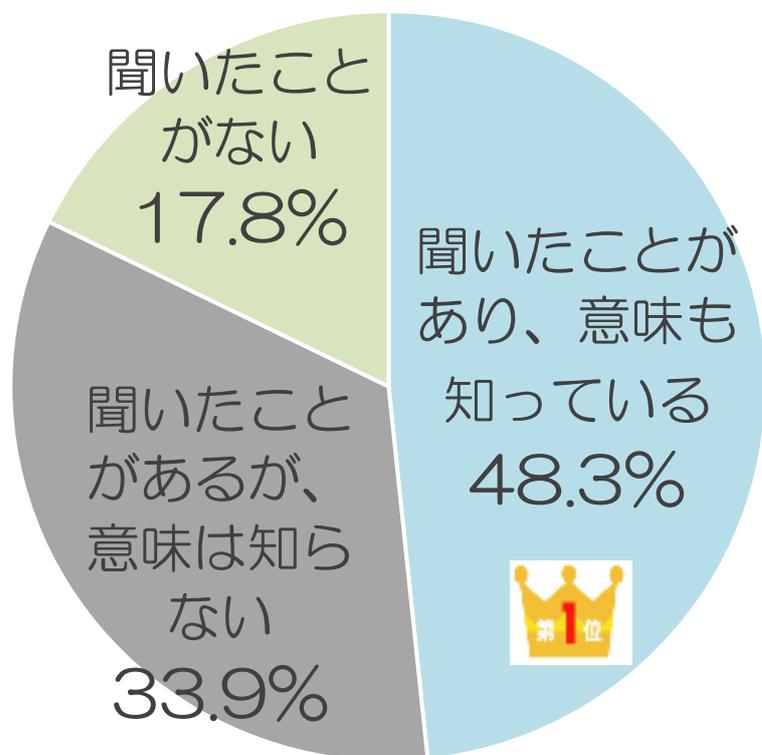
# 「心のバリアフリー」

## に関する町田ちょこっとアンケートの実施結果

### 質問 1

「心のバリアフリー」という言葉を聞いたことがありますか。

48.3%の方が、「心のバリアフリー」という言葉を聞いたことがあり、意味も知っていると答えました。



選択肢	件数
聞いたことがあり、意味も知っている	117
聞いたことがあるが、意味は知らない	82
聞いたことがない	43

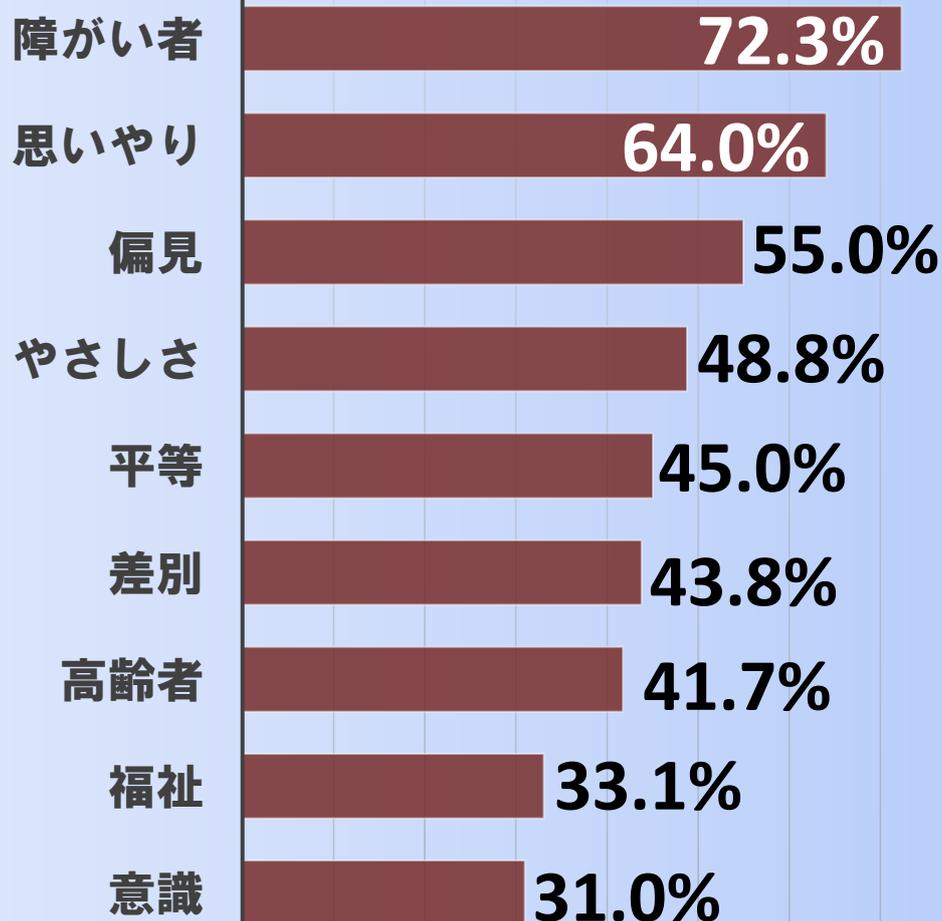
# 「心のバリアフリー」

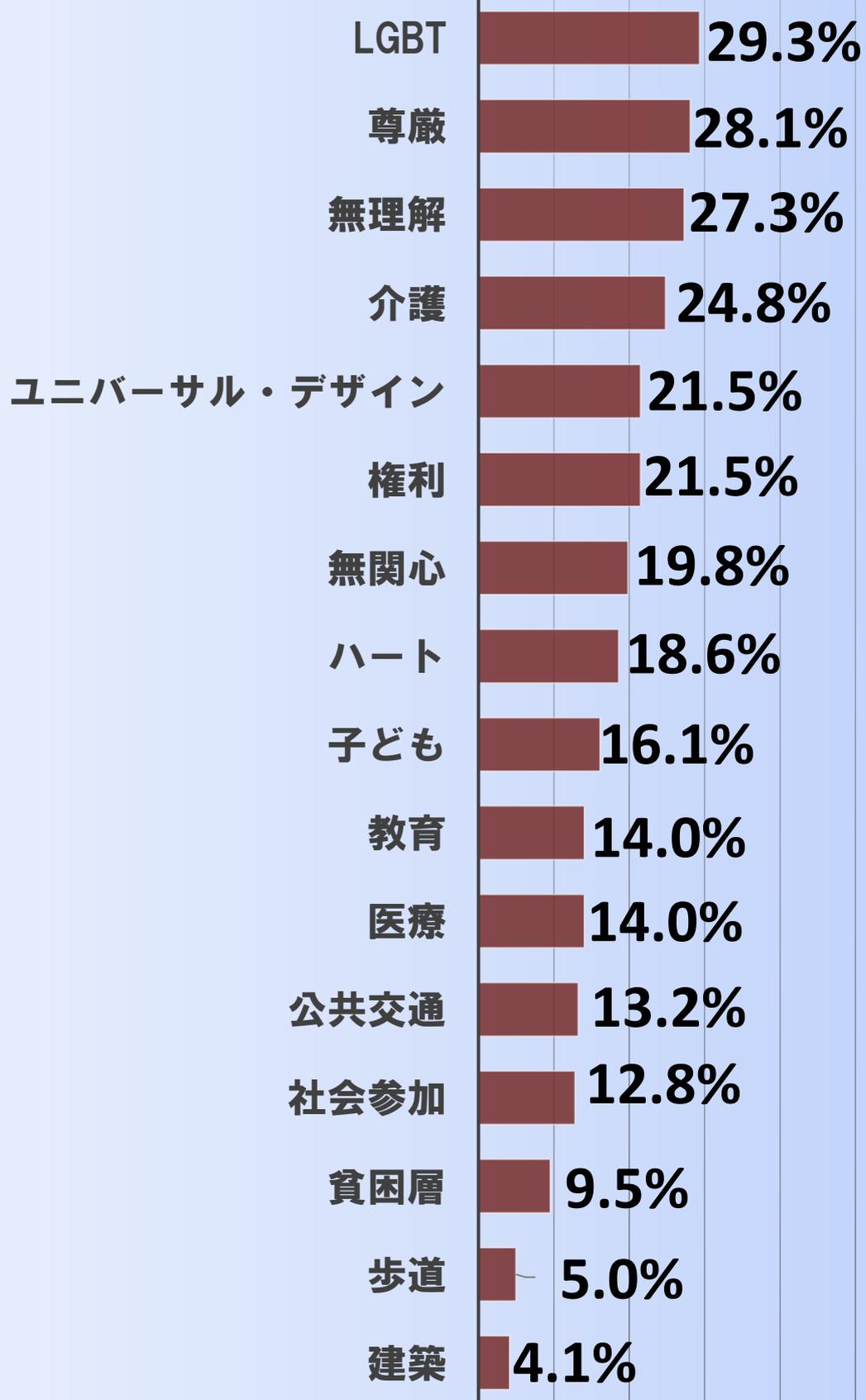
## に関する町田ちょこっとアンケートの実施結果

### 質問 2

「心のバリアフリー」という言葉から連想される言葉を次の25項目から7つ選んでください。

242名中175名が、「障がい者」を連想すると回答しました。

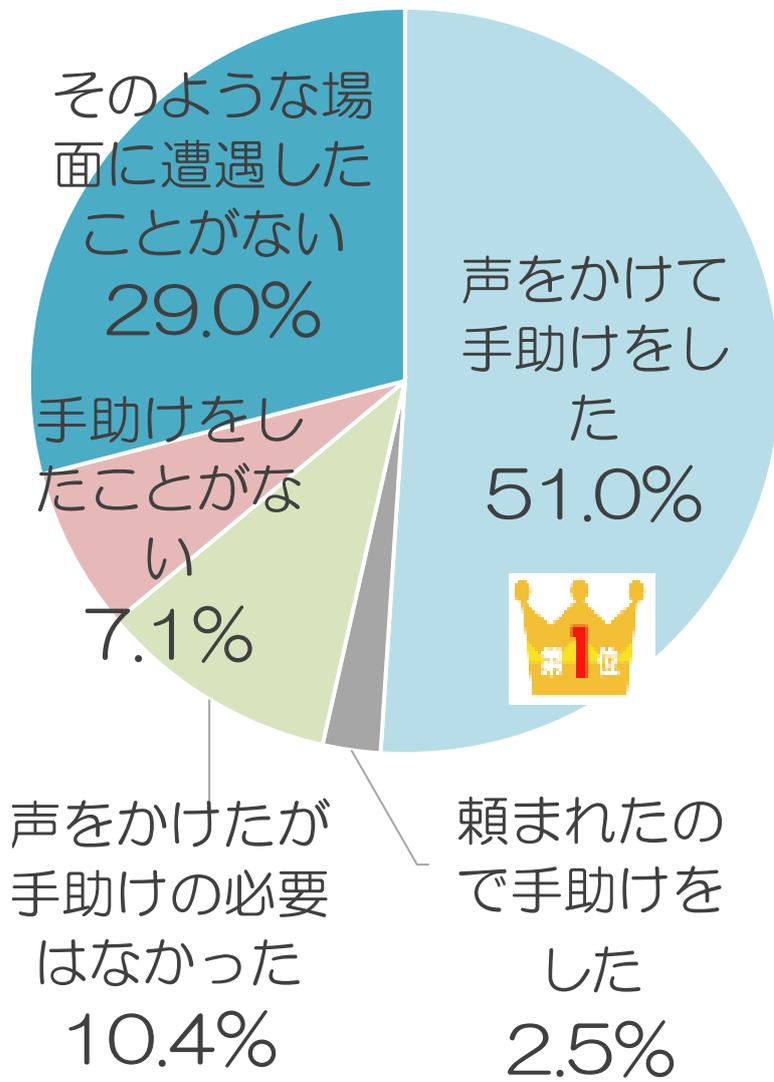




### 質問 3

「心のバリアフリー」とは、障がいのある方や高齢者をはじめ、生活の中で困難を抱えている方への差別や偏見をなくし、すべての方が自分らしく生きられるようそれぞれの存在を理解し、支え合うことです。私たちにできる「心のバリアフリー」の行動の1つとして声かけがあります。まちの中で、視覚障がいのある方が道で迷っていたり、足が不自由な高齢者の方が電車内で座れず立っていたり、ベビーカーで段差を上がることができなかつたりなど、障がい者や高齢者、子育て中の親等がまちの中にある障壁（バリア）に困っている様子を見かけた時、直近半年の間にあなたはどのような行動をしたことがありますか。

51.0%の方が、「声をかけて手助けをした」と答えました。



選択肢	件数
声をかけて手助けをした	123
頼まれたので手助けをした	6
声をかけたが手助けの必要はなかった	25
手助けをしたことがない	17
そのような場面に遭遇したことがない	70

# 「心のバリアフリー」

## に関する町田ちょこっとアンケートの実施結果

### 質問 4

「心のバリアフリー」の行動の1つとして、公共設備の適正利用（真に必要としている人がいる場合は、その人に譲るまたは利用しない）があります。あなたが日頃から適正利用を意識しているものをすべて選んでください。

242名中203名が、「電車やバスの優先席」の適正利用を意識していると回答しました。



電車やバスの優先席

83.9%

障がい者用駐車区画・思いやり  
駐車区画

73.1%

バリアフリースイレ（多機能ト  
イレ）

71.5%

エレベーター

58.7%

障がい等により各種設備の利用  
が必要であるが、時々利用する  
ことができない

6.6%

障がい等により各種設備の利用  
が必要であり、日頃問題なく利  
用できている

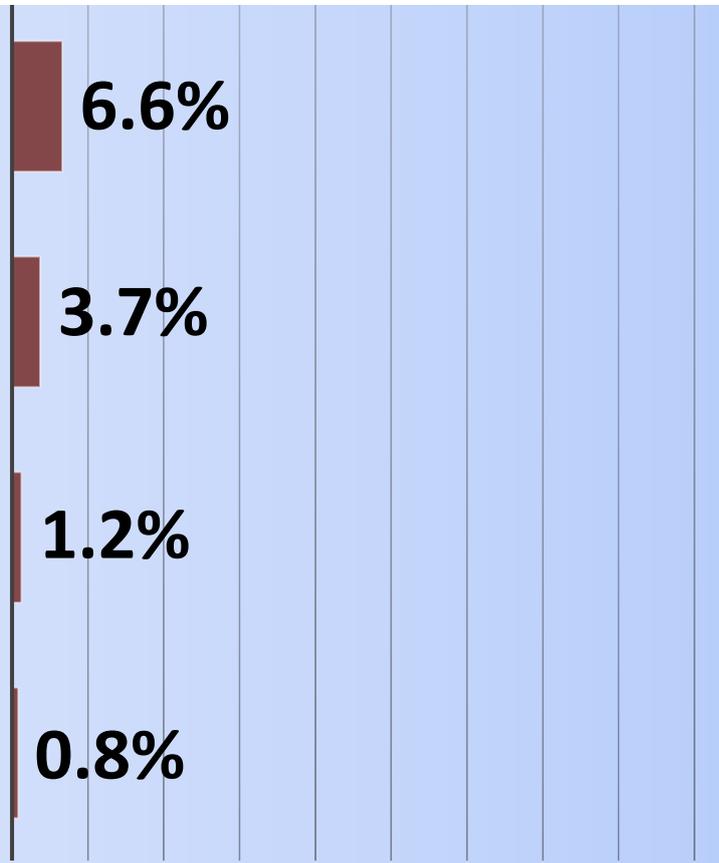
3.7%

障がい等により各種設備の利用  
が必要であるが、全く利用する  
ことができない

1.2%

適正利用を意識したことはない

0.8%



### 質問 5

現在、町田市では、「心のバリアフリー」の推進事業の一環として、町田市福祉総務課公式Xや市ホームページで、「心のバリアフリー」に関する情報を掲載しています。「心のバリアフリー」を知るために効果的だと思うものを3つ選んでください。

242名中141名が、「「心のバリアフリー」や障がいに合わせて配慮に関する具体的な対応例の紹介」と回答しました。



「心のバリアフリー」や障がいに合わせて配慮に関する具体的な対応例の紹介

58.3%

「心のバリアフリー」についてイラストや写真での解説

46.3%

障がいのある方や市民の方の声、体験談の紹介

34.3%

「心のバリアフリーハンドブック」の内容紹介

33.5%

